

# 2019（平成31）年度のスタートにあたって

H31. 4. 1 日光市立大室小学校 本間 和敬

- 学校教育目標
- 1 よく考え学ぶ子（知育）
  - 2 思いやりのある子（徳育）
  - 3 元気でよく働く子（体育）



- 【目指す児童像】
- ・ 学習に進んで取り組み、最後までやり遂げる子<考える子>
  - ・ 思いやりを持ち、友だちを大切にできる子<やさしい子>
  - ・ 進んで働き、自ら体をきたえる子<じょうぶな子>

## 【目指す学校像】 誰もが輝ける学校

### 1 誰も（児童）が輝ける学校とは・・・

(1) わかり合える仲間、友だちがいる学校 → 輝きを支えてくれる仲間

① 思いやりのある児童

よさやがんばりを素直にたたえ合える仲間

② 人権が尊重される居がいのある場所

いじめ・仲間はずれを許さない雰囲気、自分が役に立っている実感がある



(2) 親身になってくれる先生がいる学校 → 輝く喜びと勇気をくれる先生

① 児童理解に基づいた温かみのある指導

子どもの成長を信じる、最後まで見届ける、寄り添った指導（児童指導は最後まで諦めない）

② 児童の思いを叶える先生

学級経営を基盤とした、「できた」、「わかった」、「楽しい」指導のため、資質能力の向上

③ 地域・保護者と連携する

保護者の思いや家庭環境を知る、地域の教育力を生かした大室らしい取り組み（地域の利点）

(3) 学校に来る目的がある → 自分が輝ける時間がある学校

① 勉強ができるようになりたい

わかる授業（学び合いの視点、リフレクションの重視）、協同学習、個別指導の充実

② 仲間と過ごす時間が楽しい（係活動、児童会活動、学校行事、放課後の活動等）

特別活動における児童の活躍の場、縦割り班を生かした異学年による学び

③ 夢の実現のために、自分を高めたい（小学校におけるキャリア教育の充実）

生きる力の育成、知徳体のバランスのとれた児童



### 2 教職員が輝ける学校とは・・・ → 子どもを伸ばす喜びを感じられる学校

(1) 職場が明るいと感ずることが出来る

思いやりのある言動、自分の意見を主張できる、相談できる雰囲気

(2) 仕事への充実感を感じることが出来る

児童や同僚とともにやり遂げた充実感、児童の笑顔から得られる喜びがある

(3) 安心して勤めることが出来る

危機管理、報告・連絡・相談の徹底（初動の対応が問題の難易度を決める）

(4) 同僚と協働して取り組むことが出来る

児童指導、学習指導等一人で悩まない（チームとして対応、OJTを重視して・・・）

ミス（トラブル）はいつでも起こる（という想定）。それを仲間が全力でフォローする（想定外な事が起きててもフォロー）ミスを責めるのではなく、フォローしていなかった事を責める。

### 3 地域や保護者が輝ける学校とは・・・ → 子どもとともに輝ける喜びがある学校

(1) 学校支援ボランティアさん、地域コーディネーターさんをはじめとした地域人材や保護者の教育力の活用、来るのが楽しくなる学校（子どもや教職員の笑顔と挨拶の響く学校）

(2) 保護者が主体的に作り上げるPTA活動、保護者がPTA活動や学校との関わりを通して子育てを実感できる学校（地域に開かれた学校から、地域とともにある学校への転換）

(3) 児童が感謝の気持ちと誇りを持って卒業できる学校（居がい感のある学校）

(4) 地域の拠点として、支えたくなる学校（いつでも地域と支え合える学校）

### 4 それでは ～みんなが輝ける学校づくりのために～ *One for all, All for one.*

・ 具体的な行動として 「時を守り（時間）、場を清め（整理）、礼を正す（あいさつ）」

・ 学校としてのルールの共通理解と確実な実践（一人がやらないと児童指導は効果を失う）

・ 常に「チーム大室」を意識して取り組む教職員、目的のために個を生かす

学校の仕事（校務分掌）とは、それぞれファンクション（機能、ミッション）が分化されており、それぞれのポジションの人が自分の役割を果たすことで、目的を達成できる。